

## 研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学附属病院手術部・福島県立医科大学医学部麻酔科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 6月

福島県立医科大学医学部附属病院 手術部 小原伸樹

### ■ 研究課題名 レミマゾラムおよびプロポフォールを用いた多様性麻酔における麻酔薬投与量を検討するための単施設後ろ向き記述研究

### ■ 研究期間

2023年6月 ～ 2025年3月

### ■ 研究の目的・意義

・手術のために全身麻酔を行うのには、麻酔薬が必要です。そして臨床現場では、それぞれの患者さんの状態に応じて、効果のメカニズムが異なる複数の麻酔薬を組み合わせ投与するのが一般的です。

・最近使用されるようになった静脈麻酔薬レミマゾラムと、以前から長く使われている静脈麻酔薬プロポフォールを、組み合わせ使用した場合に、実際にそれぞれの麻酔薬がどれだけの量必要になるのかは、詳しく分かっていません。そこで、実際に麻酔を受けた患者さんに対する投与記録から、必要だった投与量データを取り出して、解析します。

### ■ 研究対象となる方

・当院にて2022年5月から2023年5月の間に、全身麻酔を受けた患者さんの中で、麻酔を維持するために、レミマゾラムとプロポフォールの組み合わせ投与を受けた患者さんの、麻酔記録を対象として内容を解析いたします。

### ■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から、年齢、性別、身長、体重、術前の高血圧などの併存合併症、全身状態を示す指標、麻酔薬（レミマゾラム、プロポフォール、レミフェンタニル、フェンタニル等）の投与履歴、脳波データ、麻酔・手術時間、麻酔覚醒にかかった時間、術後のせん妄・吐き気や嘔吐・痛みに関する記録、などの項目についてデータを収集します。

## ■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学麻酔科学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学附属病院手術部 小原伸樹です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学麻酔科学講座で利用し解析を行います。

### 【研究組織】

#### 研究責任者

福島県立医科大学附属病院 手術部 小原 伸樹

役割: 研究の統括、研究計画書等の作成、倫理委員会申請、データの収集と解析、論文作成、総括報告書の作成など

#### 研究分担者

福島県立医科大学麻酔科学講座 渡部 友来

役割: データの収集と解析、論文作成など

福島県立医科大学 麻酔科学講座 井上 聡己

役割: 論文作成など

## ■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

## ■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部麻酔科学講座 担当: 小原伸樹

電話: 024-547-1342 FAX: 024-548-0828

e-mail: masui@fmu.ac.jp